



～ほしぞらメッセージ～ お人形さんへ感謝の想いを書いて満天の星にしよう！

皆様のメッセージで満天の「ほしぞら」となりました。



ご来場いただき、

ありがとうございました。

令和8年7月12日(日)に虹のホールアグレムよこてにて、「2026人形供養祭」を開催いたしました。当日は、あいにくの雨模様にもかかわらず、796名(448家族)様にご来場いただき、会場を埋め尽くすほど、たくさんのお人形さんが持ち込まれました。共に過ごした思い出と感謝のお別れを、まごころ込めてお手伝いさせていただきました。㈱ふるさと葬祭アグレムは、人生の大切な儀式である「お葬式」のお手伝いをさせていただく事はもちろんのこと、少しでも地域社会の貢献につながるよう、これからも様々な企画を行ってまいりたいと存じます。今後とも皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げ、紙上をもちまして御礼のご挨拶とさせていただきます。

虹のホールアグレムよこて/虹のホールアグレム三枚橋/虹のホールアグレムおものがわ



株式会社ふるさと葬祭

アグレム

〒013-0345 横手市大雄字本庄道北堰間13
TEL.0182-52-3930

お楽しみ抽選会や供養式の様子は、うら面をご覧ください。

抽選会〜サイコロちゃんび〜お菓子つかみ取り〜キッチンカーの様子

豪華賞品がその場で当たる抽選会(会員様限定)のほか、参加者全員にサイコロを振って出た目の数だけBOXティッシュをプレゼント！また、お子様を対象にお菓子のつかみ取りや、バルーンアートも大好評で、みんなの笑顔がはじける一日となりました。屋外ではキッチンカーに長蛇の列！プレゼントさせていただいた500円分のチケットも多くの方にご利用いただきました。たくさんのご参加ありがとうございました。

※写真撮影に快くご協力下さった皆様に、心から感謝申し上げます。



供養式の様子



正午からの供養式には、曹洞宗 報恩山善福寺(平鹿町醍醐)ご住職 戎谷周平ご老師をお迎えし、
 ばいかりゆうえいさんか ほうえい
 梅花流詠讃歌のご奉詠によるご供養の中、心身を清められたお人形さんたちの御魂抜きが行われ、
 一般参列の皆様よりご焼香を賜り、供養式は厳かに営まれました。
 最後にご住職よりご法話をいただきましたので、その一部を抜粋してご紹介させていただきます。
 『幼い頃に毎日遊んだお人形。子供や孫を見守ってきたお人形。人生の節目に贈られた大切なお人形。
 それぞれのご家庭で、心に寄り添ってきた存在であったと思います。
 仏教では、諸行無常、すべてのものは移り変わると教えます。形あるものはいつか壊れ、別れの時が訪れます。それは人でも物でも、すべてに訪れる、この世界の自然な姿です。
 しかし、自分の思い出や感謝の気持ちは決して消えることはありません。
 別れの時に感謝の気持ちをもって手放すことは、失うことではなく次の歩みへ向かう第一歩でもあります。
 そして本日のご供養が、ご自身の心を整え、新たなご縁を結ぶきっかけになればと思います。
 心を込めて皆様のお人形をご供養させていただきましたのでご安心ください。』

※梅花流詠讃歌は、曹洞宗でお唱えする御詠歌・御和讃で、その流派は昭和27(1952)年に創立されました。
 梅花流は、詠讃歌(御詠歌、和讃)のお唱えを通じ、お釈迦さま、高祖道元禅師、太祖瑩山禅師の教えを学び、
 実践し、苦しみや悩みは、みんなで癒して励まし合いながら、仲良く明るい幸せな暮らしをめざします。

お人形さんをお持ちいただいた全ての皆様へお伝えし、ご報告とさせていただきます。
 ありがとうございました。

(備ふるさと葬祭アグテム)